2015年1月1日～2019年12月31日の間に当科において 血中脂肪酸分画検査を受けられた方およびご家族の方へ

「生活習慣病患者における血中脂肪酸分画の測定意義に関する研究」への ご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合内科学3 准教授 大澤和宏

1. 研究の概要

当科では、2015年1月1日～2019年12月31日の間に川崎医科大学総合医療センター 内科（循環器部門）外来に通院された生活習慣病（高血圧、脂質異常症、糖尿病など）の患者さんを対象に、血中脂肪酸分画測定の意義を検討するための後ろ向き調査研究を実施します。血中脂肪酸の各分画と臨床背景や検査データ、臓器障害指標との関連性を検討し、日常診療において血中脂肪酸分画を測定する臨床的意義を見出すことを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2015年1月1日～2019年12月31日の間に川崎医科大学総合医療センター内科（循環器部門）において血中脂肪酸分画を測定された方300名を研究対象とします。

2) 研究期間

2020年5月18日～2024年3月31日

3) 研究方法

2015年1月1日～2019年12月31日の間に当院において血中脂肪酸分画を測定された方で、血中脂肪酸の各分画と臨床背景や検査データ、臓器障害指標との関連性を検討します。

4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、既往歴、血液・尿検査所見、投薬内容、心電図 等

5) 外部への情報の提供

本研究に使用する情報データベース作成のため以下の企業へ提供させていただきます。提供の際、あなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

オフィス310 齋藤陽子

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合内科学 3 内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023 年 12 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学総合医療センター 総合内科学 3

氏名：大澤 和宏

電話：086-225-2111

E-mail：kosawa@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

本研究は研究責任者の教員研究費及び協和キリン(株)、第一三共(株)、帝人ファーマ(株)から受け入れた奨学寄附金を使用します。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。